



# 尾鷲がんばりよる新聞

2011 秋号

＜発行人＞  
尾鷲観光物産協会

## 元気な「おわせ人」を紹介！

### 尾鷲三木浦の鯛専門店 めでたい屋

めでたい屋の  
新商品の誕生秘話！

いつも取材におうかがいする「明るく出迎えてくださる」めでたい屋さん旦那さんと夏の状況など話をしているうちに「鯛みそラー油の食べ方例のお料理がは



お料理が得意な奥さん、みんなが呼ばれています。



「鯛みそラー油」です。「食べ方はあったかいご飯はもちろんです、焼きナスや、きゅうりなどの生野菜につけてもいいです。変わった食べ方ではマフィンや食パンに鯛みそ

（株）三和水産 めでたい屋  
〒519-3814  
三重県尾鷲市三木浦町 339  
TEL 0597-28-2336  
http://www.1ocn.ne.jp/~medetai/

### 包丁の入れ方 ひとつひとつ 仕上げ方 ひとつひとつにも こだわる 魚鉄

魚鉄のお刺身は  
新鮮丁寧な仕事と  
お母さんの笑顔

「このさ〜腹のこのころのおいしいところを、お客

刺身は、  
丁寧、煮く、



魚鉄商店  
〒519-3604  
三重県尾鷲市港町 8-31  
TEL 0597-22-0152  
FAX 0597-23-2080

## 「地域農業」と「障がい者雇用」の両立を目指して やきやまふあーむ



やきやまふあーむ  
塩崎さん

やきやまふあーむ  
〒519-3811  
三重県尾鷲市  
三木里町 249-1  
TEL 0597-28-8007

障がい者の方の働きやすい職場提供。やきやまふあーむさんに着くと、大きなハウスが3棟あり、内2棟は地下水をくみ上げ屋根にミストをかけて温度調節をしていました。この施設を作ったきっかけは「障がい者雇用の場として考え、比較的簡単に作業できるものとして、しいたけ栽培を始めた」と責任者の塩崎

さん話してくれました。そして案内してくれた奥の3号ハウスは、ウレタン製の吹き付けられた空調完備の「しいたけが好む秋の環境」のハウスでした。90日間静かにゆっくり育てます。この期間がとても重要で、少しの振動や環境の変化でしいたけは発生してしまふデリケートなモノなのです。発生し始めると袋の上部を切って30日間育てます。そうしてやっと出荷できる状態となるのです。

## 地元のお母さんグループの「ランチバイキング」 たのしい企画満載の「夢古道の湯」

# 夢古道おわせ

### ランチバイキングのお母さんチーム紹介

☆天満浦百人会☆



☆向井フレンズ☆



☆おわせっこ☆



最初はあまり人が来なかった。だから企画を考えました。ランチバイキングのシステムだけは決めて。店長の伊東さんに、創業からのお話を伺いました。取材させていたいただいた場所は、カフェやランチをいただける趣のある古民家。平成19年に売店や飲食スペースがオープン。ランチバイキングがはじまります。翌20年に

は温浴施設「夢古道の湯」がオープン。今でこそ順風満帆にみえますが、オープン当初はこんな国道から奥まったところにお客さんは来てくれませんでした。でも、ランチバイキングのシステムだけは、当初決めたことを今でも貫いています。そのシステムは、地元の味を継承している、地元のお母さんグループ3組で、一週間ごとのローテーションで運営していく。そしてお母さん達が無理しないでできる開店時間、11時〜午後2時までの、4時間営業。このゆるい運営方法がお母さん達には心地よく続けられる秘訣。

尾鷲の人だけこんなおいしいものを食べてました！郷土料理だけでは、お客さんにあきらめちゃうので、この春から企画したのが「尾鷲の人だけこんなおいしいものを食べてました」。これは、尾鷲の人しか食べられないモノ、魚を月替わりメニューで出すというもの。お客さんの反応は上々で「こんなのはじめて食べた」とのお声。温浴施設「夢古道の湯」ここにもすてきな企画！この特徴は、海洋深層水ならではの効能が実感できることです。そしてお風呂にも、仕掛人・伊東店長の企画が。尾鷲ヒノキの間伐材を使い、それを輪切りにしたところにメセージを書いて湯船に浮かべるといふアイデア。1000のありがとうというテーマで、今では全国の温浴施設からも「うちでもやりたい」と、利用が広がっています。ヒノキがらりのいい香りとともに、ありがとうのメッセージが、湯船いっぱいにはびこっています。

（株）熊野古道おわせ  
〒519-3625  
三重県尾鷲市字向井 12-4  
TEL 0597-22-1124  
http://yumekodo.jp



夢古道  
店長 伊東さん



温浴施設「夢古道の湯」ここにもすてきな企画！この特徴は、海洋深層水ならではの効能が実感できることです。そしてお風呂にも、仕掛人・伊東店長の企画が。尾鷲ヒノキの間伐材を使い、それを輪切りにしたところにメセージを書いて湯船に浮かべるといふアイデア。1000のありがとうというテーマで、今では全国の温浴施設からも「うちでもやりたい」と、利用が広がっています。ヒノキがらりのいい香りとともに、ありがとうのメッセージが、湯船いっぱいにはびこっています。

## おあせの人 アクアサポート古江 会長 大川仁子さん

深層水応援団！今回の「おあせの人」はアクアサポート古江の大川仁子さん。古江にある海洋深層水の取水・分水交流施設の「アクアステーション」が、坂道が多いから、これが一番！。確かに海から急に山をうかがいになっていくので平地がすくなくない地域です。アクアサポート古江というネーミングは、アクアステーションの施設が出来た時に、漁協の婦人部・地元婦人会で、「深層水



アクアサポート古江  
尾鷲市古江町 806  
TEL 0597-27-8080

## これぞ尾鷲！という体験イベントなどをご紹介します！

### 世界遺産、熊野古道を歩く おわせ海・山 ツーデーウォーク

「海の景色を眺めながら、山を歩くことで、尾鷲のもつ自然の豊かさや、地元の人とも触れ合ってもらうことが、このツーデーウォークの役割でもあります。」山を知っている人と一緒に歩く事を楽しみにたくさんの方にご参加いただいています。  
●開催日  
11月19日(土)・20日(日)  
各日、各コースにて、参加費・集合場所等がこととなりますので、実行委員会まで、お問い合わせください。  
●申込締め切り日 11月4日(金)  
●お問い合わせ  
おわせ海・山 ツーデーウォーク実行委員会  
TEL・FAX / 0597-23-8221  
http://www.city.owase.lg.jp/

### 地元からも愛される地元の民謡 尾鷲節コンクール

尾鷲では、地元で密着し、親しまれている民謡「尾鷲節」のコンクールを今年も開催します。予選・決勝を勝ち抜いてきた、美声に酔い使ってください。  
●開催日  
11月12日(土)・13日(日)  
●場所 尾鷲市民文化会館  
●料金 入場無料  
●お問い合わせ  
尾鷲市商工観光推進課 観光交流係  
TEL 0597-23-8223

